

| | | | |
|------------|---|---------|-----|
| ふりがな 氏名 | しまぎき かずよ 嶋崎 和代 | 職名 | 准教授 |
| 取得学位 | 博士(看護学) | 学会での受賞歴 | |
| 主な担当科目 | フィジカルアセスメント、看護過程、基礎看護学技術演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、看護学研究ゼミナール(卒業研究)、基礎看護学実習Ⅰ・Ⅱ | | |
| 所属学会 | 日本看護科学学会、日本看護学教育学会 | | |

◆ 教育業績

| 事項 | 実施年月(日) | 概要 |
|--|------------|--|
| 学科専門科目「生活援助技術実習」「治療支援技術実習」「看護アセスメント実習」「看護過程演習」「看護学概論演習」(中部大学生命健康科学部保健学科1年生・2年生) | 平成30年～令和2年 | 基礎看護学に関する講義・演習をオムニバス形式にて実施した。基礎看護技術については、学内実習の事前・事後学習に活用できる学内実習資料および動画教材を作成した。 |
| 初年次教育科目「ノートテイキング」(中部大学生命健康科学部保健学科1年生) | 平成30年～令和2年 | 初年次教育科目をオムニバス形式で担当し、大学での学習方法やノートテイキングの方法について講義を実施した。 |
| 全学共通選択科目「心と身体」(中部大学全学部1～4年生) | 令和元年～令和2年 | 発達段階・発達課題の特徴や各段階で起こりやすい健康問題をふまえ、心身の健康に関する講義を実施した。 |
| 愛知県看護協会実地指導者研修「学習に関する基礎知識」講師 | 平成30年～令和4年 | 教育の基礎的な知識や技術に関する講義・演習を実施した。 |
| 愛知県看護協会訪問看護認定看護師教育課程「指導」講師 | 平成30年～令和4年 | 教育の基礎的な知識や技術に関する講義・演習を実施した。 |
| 学科専門科目 「基礎看護技術演習Ⅰ」(本学看護学科1年生) 「基礎看護技術演習Ⅱ」(本学看護学科1年生) 「基礎看護技術演習Ⅲ」(本学看護学科2年生) | 令和3年～令和4年 | 基礎看護学に関する講義・演習をオムニバス形式にて実施した。演習資料として演習要項・演習ノートを作成し、演習終了後に演習ノート記載例をアップロードした。科目担当である「基礎看護技術演習Ⅱ」「基礎看護技術演習Ⅱ」の手引きを作成した。 |
| 学科専門科目 「フィジカルアセスメント」(本学看護学科1年生) | 令和3年～令和4年 | 診療の補助技術、フィジカルアセスメント技術の演習において、8～12名程度の学生グループを担当し、演習指導を行った。 |
| 学科専門科目 「看護過程」(本学看護学科2年生) | 令和3年～令和4年 | 2年生6～8名を担当し、紙上事例に対する看護過程の一連の展開について指導を行った。 |
| 学科専門科目 「基礎看護学実習Ⅰ」(本学看護学科1年生) 「基礎看護学実習Ⅱ」(本学看護学科2年生) | 令和3年～令和4年 | 実習先との連絡調整および実習指導を行った。また、「基礎看護学実習Ⅱ」では、臨地実習指導のほか、学内実習のための事例作成や事例展開指導、学内セルフトレーニングの指導も行った。 |
| 学科専門科目 「看護学研究ゼミナール」(本学健康栄養学科・看護学科4年生) | 令和4年 | 基礎ゼミ10名の学生を対象に、文献クリティークやクリティーク資料作成・発表のグループ指導を行った。卒業論文作成にあたって担当学生2名の文献検索、論文作成、発表、卒業論文提出までの指導を行った。 |

| 事 項 | 実 施 年月(日) | 概 要 |
|---|----------------|---|
| 大学見学会体験授業（長久手高校1・2年生） | 令和3年・ 4年8月 | 見学会参加者 20 名程度を対象に、テーマ「呼吸の音を聞いてみよう」について授業・デモンストレーションを行った。 |
| 高大連携体験授業（名古屋女子大学附属高校 2・3 年生） | 令和3年・ 4年9月 | 体験授業参加者 50 名を対象に、「バイタルサインとは」について講義を行った。 |
| 高校模擬授業（愛知県立南陽高等学校） | 令和4年 9月 | 体験授業参加者 30 名を対象に、「看護の仕事とは／バイタルサイン」について講義を行った。 |
| 看護教員のためのオンラインプラットフォーム NEO: Nursing Education Online（看護基礎教育機関に所属する看護教員および関係者） | 令和3年～ 令和4年 | 株式会社医学書院の看護教員向け ICT 教材のうち、看護教育実践講座として下記のオンデマンド動画を作成、公開している。 「教科書を効果的に使用する」「筆記テストを作成する」「筆記テストで評価する」「演習の指導案を作成する」「効果的な振り返りを支援する」「体験からの学習を促す」「臨地実習における学習を支援する」「教育観を明確にする」「初回の授業を工夫する」「学生へのフィードバックを工夫する」 |
| 大学教育改革フォーラム in 東海実行委員 | 令和3年度 令和4年度 | 大学教育改革フォーラムの実行に関する種々の業務、分科会の企画・運営を行った。 |

◆ 研究業績

| 区 分 | 著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称 | 単 ・ 共 | 発 行・ 発 表 年月(日) | 発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名) | 備 考 |
|-----|--|-------------|----------------------|---|--|
| 著 書 | 看護教育実践シリーズ第2巻 「授業設計と教育評価」 <ISBN 4-260-03544-4> | 共 | 平成30年 3月 | 医学書院 | 編集：中井俊樹、服部律子、 著者：中井俊樹、服部律子、 岡田聡志、加地麻弥、小林忠資、 嶋崎和代、高植幸子、仲島英博、 肥田武 全184ページ中、8章(p94～ 105)とコラム(p105～106) (p112～113)を執筆 |
| | 看護教育実践シリーズ第4巻 「アクティブラーニングの活用」 <ISBN 4-260-03646-7> | 共 | 平成30年 9月 | 医学書院 | 編集：小林忠資、鈴木玲子、 執筆：小林忠資、鈴木玲子、 加地真弥、久保田祐歌、嶋崎 和代、立川明、常盤文枝、西 野毅朗、服部律子、松岡真 里、 吉田博 全180ページ中、8章(p56～ 69)を執筆 |

| 区分 | 著書・論文・発表テーマ・作品・演目などの名称 | 単・共 | 発行・発表年月(日) | 発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏会の名称(会場名) | 備考 |
|------|--|-----|-------------|--|---|
| 著書 | 看護教育実践シリーズ第1巻 「教育と学習の原理」 <ISBN4-260-04262-9> | 共 | 令和2年 9月 | 医学書院 | 編集：中井俊樹、森千鶴、 執筆：中井俊樹、森千鶴、上 島洋介、嶋崎和代、杉田郁 代、 竹中喜一、橋場論 全197ページ中、4章(p40～ 52)、10章(p128～144)、コラ ム(p25～26)(p88～89)を執筆 |
| | 看護のための教育学第2版 <ISBN-4-260-04884-2> | 共 | 令和4年 1月 | 医学書院 | 編集：中井俊樹、小林忠資 執筆：中井俊樹、小林忠資、 寺田桂孝、原田健太郎、嶋崎 和代、津島梨紗、上月翔太 全138ページ中、9章(p75～ 84)、13章(p113～122)を執筆 |
| 論文 | Developing a self checklist of staff development behavior for associate nurse unit managers using the Delphi method | 共 | 令和2年 12月 | Nursing and health Sciences, Dec27, 2020 | <u>Kazuyo Shimazaki</u> , Katsumasa Ota, Yukari Niimi p1～13 |
| | 主任看護師による人材育成行動 の自己点検ツールの開発 | 単 | 令和3年 3月 | 名古屋大学大学院医学 系研究科 平成3年度 博士論文 | 嶋崎和代 p1～27 |
| | フォーカスグループインタビュー による主任看護師の人材育成 行動の抽出 | 共 | 令和3年 3月 | 日本看護学教育学会誌, 31巻1号 | 嶋崎和代、太田勝正、新實 夕香理 p1～15 |
| 学会発表 | 主任看護師の人材育成行動の 自己点検ツールの開発：フォー カ スグループインタビューによる ツール原案の作成 | 共 | 平成30年 8月 | 日本看護学教育学会第 28回学術集会(パシフ ィコ横浜) | 嶋崎和代、太田勝正、新實 夕香理 日本看護学教育学会第28回 学術集会講演集、研究助成発 表ページ |
| | Continuing education of the Middle nursing manager and their capability of human resource development of staff nurses | 共 | 令和元年 12月 | World Congress on Nursing Education & Practice Melbourne(Mantra Bell City) | Katsumasa, Ota, <u>Kazuyo Shimazaki</u> , Yukari Niimi World Congress on Nursing Education & Practice, デジタルプログラム |
| | Examination of the items on the human resource development behavior self- checklist for chief nurses: The modified Delphi survey | 共 | 令和2年 2月 | The 6th International Nursing Research Conference of World Academy of Nursing Science (大阪国際会議場) | <u>Kazuyo Shimazaki</u> , Katsumasa, Ota, Yukari Niimi The 6th WANS, デジタルプログラム |
| | ケアにおける Compassion 研究 の動向 | 共 | 令和4年 12月 | 第42回日本看護科学 学会学術集会(広島国 際会議場) | 嶋崎和代、椿田貴史 第42回日本看護科学学会プロ グラム集 p214 |

| 区 分 | 著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称 | 単 ・ 共 | 発 行・ 発 表 年 月(日) | 発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名) | 備 考 |
|----------------|--|-------------|-----------------------|---|---|
| その他 (フォーラム) | 分科会：キャリア教育・職業教育 「医療資格系学部の臨地実習 運営に関する教職員連携」 | | 令和4年 3月 | 大学教育改革フォーラ ム in 東海 2022 (名城大学) | コーディネーター：嶋崎和 代、春藤友香 話題提供者：山田礼子、可児 俊典 |
| | 分科会：FD・SD 「FD・SD の効果を高める条件 とは」 | | 令和5年 3月 | 大学教育改革フォーラ ム in 東海 2023 (名城大学) | コーディネーター：嶋崎和 代、春藤友香 話題提供者：中井俊樹、宮林 常崇 |